

2020年度 ラテン・アメリカ政経学会総会 議事要録  
2020年11月15日(日) 11:45~12:20 (オンライン開催)

※2020年度総会はオンラインでの開催となったため、事前に学会ウェブサイトにて議事次第および資料をパスワード付きで掲載し、会員の閲覧に供した。

議事に先立って、規約に定められた定足数を充足していることを確認した。

1. 理事長から2019年度活動報告があり、承認した。
2. 幡谷理事(会計担当)から資料1および資料1補遺に基づき2019年度会計報告および監事(飯塚倫子会員・藤井嘉祥会員)から会計監査報告があり、了承された。
3. 理事長から2020年度活動計画について説明があり、原案通り承認した。
4. 近田理事(論集担当)作成の資料3に基づき理事長から進行状況について報告がなされ、承認した。
5. 清水理事(ウェブサイト管理担当)作成の資料4に基づきメーリングリストの運用および「オンライン・ラウンドテーブル」(ORT)について理事長から報告がなされ、承認した。
6. 幡谷理事(会計担当)から、2020年度予算案について資料2に基づき説明があり、承認した。
7. 理事長から会員の入退会動向について報告があった。
8. 『ラテン・アメリカ論集』第53号に掲載された依頼論文について、①引用方法が不適切であるとの指摘が会員からあったため修正版に差し替えて学会ウェブサイトに掲載したこと、および②今後はこのウェブ版を本学会としての正本とすることとしたこと、以上2点が清水理事(ウェブサイト管理担当、第53号編集委員)作成の資料5に基づき理事長から報告され、了承された。
9. 研究奨励賞については自薦他薦ともなかったことが理事長から報告された。
10. 日本学術会議第25期新規会員候補の任命拒否問題について、地域研究会連絡協議会(JCASA)が発出した緊急声明には理事長名で、人文・社会科学系学協会の共同声明には理事会名で、それぞれ参加したことが理事長より報告された。
11. 2021年度全国大会は上智大学で、2022年度全国大会は神戸大学でそれぞれ開催することが理事長より報告された。

以上